

第2次阿波市総合戦略 取組状況

令和4年6月
阿波市

第2次総合戦略KPI達成状況（令和3年度）

KPI達成状況	全体	【基本目標1】 新しい人の 流れづくり	【基本目標2】 地域における 仕事づくり	【基本目標3】 結婚・出産・ 子育ての 希望づくり	【基本目標4】 活力ある 暮らしやすい 地域づくり
KPIの75%以上	40件 (67.8%)	8件 (66.7%)	8件 (72.7%)	15件 (75.0%)	9件 (56.3%)
KPIの50%以上 ～75%未満	14件 (23.7%)	4件 (33.3%)	1件 (9.1%)	5件 (25.0%)	4件 (25.0%)
KPIの50%未満	5件 (8.5%)	0件 (0.0%)	2件 (18.2%)	0件 (0.0%)	3件 (18.8%)
合計	59件	12件	11件	20件	16件

※各事業の達成率については、第2次阿波市総合戦略実施計画（令和3年度改訂版）に記載しております。

※計画最終年度（令和6年度）におけるKPIを設定している事業及び新型コロナウイルス感染症の影響により事業が実施不可能であったものは含んでおりません。

※下段の（ ）は、合計からの割合を示しており、四捨五入により算出しているため、合計が100%にならない場合があります。

令和3年度 主な総合戦略事業

【基本目標1】

新しい人の流れづくり

社会増減 ▲284人 目標値 ▲70人

・市有財産活用による住まいの環境整備
未利用の市有地を活用し、移住・定住を促進するための**住宅用地を整備**が完了。

R4分譲
開始予定



旧北二条住宅跡地宅地造成

住宅購入の補助の創設と併せて、若者の定住・移住を促進

・移住・交流の促進
移住支援プロジェクトチームを設置し、**部局横断的な移住支援体制の構築**や**情報発信の推進**。



阿波市PR名刺デザイン
コンテスト最優秀賞 作品

名刺デザインや公用車用ステッカーの作成などによる市の認知度向上と部局間の**連携強化**

課題解決の思考力などを培う

・まちづくり学習推進事業
阿波高等学校の「**総合的な探究の時間**」にて、市職員が分野ごとに**講演**を実施し、市の取り組みや魅力を発信。



阿波高での講演

【基本目標2】

地域における仕事づくり

新規就農者数 21人(累計) 目標値45人/5年
企業立地件数 2件(累計) 目標値3件/5年

・企業立地の促進
「株式会社INITIUM」が次世代型トマトハウスの整備を開始

「企業立地及び次世代型園芸の実証に関する協定書」を締結



協定書締結式

阿波市の農業振興や地域の活性化に貢献

・市有施設を活用した新たな仕事づくり
旧大俣保育所を活用した**農福連携事業**の実施による農業振興や地域福祉の充実



旧大俣保育所

既存市有施設の有効活用による**雇用促進**や**地域活性化**

計3回実施

・阿波ベジ全国展開周知事業
徳島インディゴソックスと連携し、コラボTシャツの作成などに加え、**オンラインサイトを開設**



オンラインサイトで特産品をPR

農業などの本市の様々な魅力を全国に向けて発信

【基本目標3】

結婚・出産・子育ての希望づくり

出生者数 134人 目標値 245人

・結婚～妊娠・出産～子育て情報発信強化
「子育て支援アプリ**ぽかぽか**」を導入し、妊娠から子育てまでの切れ目のない支援や安心につなげるとともに、**デジタル化を推進**



子育て支援アプリの導入

結婚・出産・子育てがしやすくなる地域づくり

・教育・保育施設の充実
老朽化対策を主な目的として、土成中央認定こども園の大規模改修を行い、**子どもたちが過ごしやすい教育・保育環境を整備**



「子育てするなら阿波市」
キャッチフレーズスタンプ
コンテスト最優秀賞 作品

幼保連携施設の整備は、本計画において令和3年度末時点で完了

R3新規事業

・義務教育修了祝金支給事業
高校等の入学や社会人生活に係る費用の経済的負担を軽減するとともに、生徒の健全な育成を支援



土成中央認定こども園

【基本目標4】

ICTを活用した授業時間数 各校3,438時間 目標値 各校2,400時間(R6末時点)
活力ある暮らしやすい地域づくり 自主防災組織結成率 94.55% 目標値 100%(R6末時点)

・学校教育環境の整備・推進事業
学校施設を計画的に整備し、安全・安心で快適な環境づくりを推進

令和3年度は、施設の老朽化対策として、土成小学校、久勝小学校、土成中学校において校舎や設備などを改修



土成小学校

・公共交通の推進
延べ利用者数 9,123人(R2) → 11,291人(R3)
「**デマンド型乗合交通 あわめぐり**」は、令和3年度から本格運行を開始し、市民の皆様が親しまれる公共交通として、運行中。



デマンド型乗合交通運行車両

計画目標の年間延べ利用者数10,000人を突破

・自主防災組織充実強化事業
新たに、大俣小学校区と一条小学校区に**自主防災組織連合会が結成**され、防災活動を自主的かつ組織的に行う体制づくりを推進



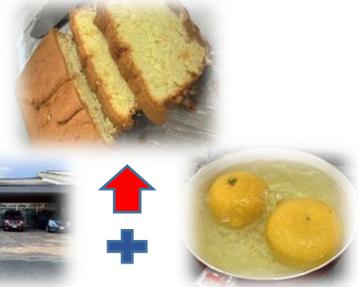
自主防災組織連合会
防災訓練

市内7小学校区において、自主防災組織連合会が結成

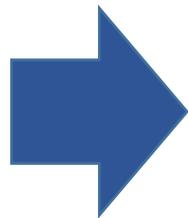
◆阿波市では県と連携し6次産業化に取り組んでいる事業者や、これから取り組みたい事業者を応援

☆6次化商品開発支援

R3 パウンドケーキ



NPO 法人スマイル + 農家(果物)



☆6次化商品販路開拓支援

アグリフード EXPO 東京 オンライン商談会



スーパーマーケットトレードショー出展



新たな販路! 全国へPR!

活力ある阿波市農業振興事業

☆先進的技術導入支援

ICT・IoTを活用したスマート技術の導入



省力化 生産性の向上



☆販路開拓の支援

都市圏等の新規市場開拓



認知度向上 販売力向上 所得向上!



【KPI 及び実績】

基本目標②

地域における仕事づくり

☆先進的技術導入支援件数:1件【目標:延べ申請件数8件(R6)】

☆先進的技術導入支援事業で効果があったと回答した利用主体の割合:100%【目標:80%以上(R6)】

☆都市圏等新規市場開拓数:7カ所【目標:6カ所(R6)】

☆展示商談会など 9事業者出展!

地方創生推進交付金事業
(広域連携事業)
事業期間：R3～R5

イーストとくしまDMOニューツーリズム推進による 新たな事業創出による地域活性化の実現

R3年度事業費：1,797,080円
内交付金：898,540円

DMO

DMO（観光地域づくり法人）とは、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への「誇り」と「愛着」を醸成する視点に立ち、行政や観光関連事業者、地域住民など多様な関係者を巻き込みながら、観光地域づくりを行う組織。

(一社)イーストとくしま観光推進機構

日本版DMO法人登録(2019.8.7)

徳島市・鳴門市・小松島市・阿波市・吉野川市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町・民間事業者



主な事業

新たな旅行スタイルに対応したニューツーリズム推進事業

- ・四国の入口鳴門活性化「くるくるなると」プロジェクト
- ・HIKE! TOKUSHIMA
- ・フード&クラフト
- ・Water Way コンテンツ
- ・上勝サスティナブル・ツアー



玄関口－鳴門活性化



宿泊－徳島ナイトタイムコンテンツ



★域内周遊
地域の食&体験などの
コンテンツを造成し
圏域周辺部に観光客を！



アフターコロナを見据えたお試しツアーの実施
商談会による旅行会社等へのプロモーションを本格化

阿波市でのコンテンツ造成（一例）

日新酒類株式会社太閤酒造場

風土を愛した伝承の技
阿波の名酒に学ぶ



体験内容

1. 日新酒類の事業概要と製造する日本酒の特色等のお話を聞く (10分)
2. 日本酒をメインとする工場の見学 (20分)
(焼酎の見学も可能)
3. 試飲・利き酒体験の実施 (20分)
4. 最後のお土産、交流タイム (10分)

今後の取り組み

阿波市の特色を生かし域内周遊促進・観光消費を創出

阿波市独自のコンテンツ造成
特産品メニュー
農業体験、製造体験など

